



平成 24 年 7 月 12 日

各 位

会 社 名	J ト ラ ス ト 株 式 会 社
代表者の役職名	代表取締役社長 藤 澤 信 義
(コード番号	8 5 0 8)
(上場取引所	大阪証券取引所 市場第 2 部)
問い合わせ先	取 締 役 黒 田 一 紀
電 話 番 号	0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

ネオラインホールディングス株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 12 日開催の取締役会において、NLHD株式会社（以下、「NLHD」といいます。）が保有するネオラインホールディングス株式会社（以下、「ネオライン」といいます。）の全株式を取得し（以下、「本株式取得」といいます。）、連結子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本株式取得の理由

本株式取得における相手方であるNLHDは、当社の筆頭株主であり代表取締役を務める藤澤信義（以下、「藤澤氏」といいます。）が、その株式の 100%を保有し、代表取締役を務める会社であり、ネオラインの株式の 100%を保有しております。

ネオラインは、藤澤氏がNLHDを通じてその株式の 100%を保有し、藤澤氏が代表取締役を務める投資会社であり、企業（株式）、貸付債権、不動産等の様々な資産を対象とした投資実績を有しており、本日現在、金融・保証事業を展開する株式会社クレディア（以下、「クレディア」といいます。）、印刷事業を展開する株式会社エーエーディ（以下、「エーエーディ」といいます。）、及び投資業を展開するNLバリューキャピタル株式会社（以下、「NLVC」といいます。また、ネオライン、クレディア、エーエーディ及びNLVCを総称して、以下、「ネオライングループ」といいます。）を傘下に抱えております。（5頁「ネオライングループ関係会社の状況」をご参照ください。）

当社は、ネオラインの完全子会社化を通じて、ネオライングループとのより強固な関係を構築することで、当社グループの経営基盤の強化と事業領域の拡大に繋がるものと考えております。

具体的には、これまでの投資実績に裏付けられたネオラインの人的資産による当社グループの投資・M&A業務への貢献が期待できることに加え、かつては上場会社であったクレディアの顧客基盤、保証事業にかかる金融機関との提携実績及び与信管理ノウハウを活用し、当社の 100%子会社である株式会社ロプロ（以下、「ロプロ」といいます。）と協働することにより、当社グループが推進している保証事業の拡大に資するものであると考えております。エーエーディは、創業 50 年の歴史を誇る印刷会社であり、自社で印刷工場を抱え、プランニングからデザイン制作、撮影、印刷までをトータルでサポートするプリンティングサービスを提供しており、印刷関連業務の内製化、印刷関連コストの削減を通じて、経営の効率化に資するものであり、NLVCは、当社グループとシナジーが見込まれる事業会社を対象とした株式投資を通じて、収益性の向上に寄与するものであります。

また、上記のとおり、当社の筆頭株主であり代表取締役を務める藤澤氏がネオラインの代表取締役を務めており、両グループの主力事業が金融事業であります。

ネオライングループの金融事業を当社グループに集約することにより、潜在的な利益相反関係を解消し、上場会社として経営の透明性を高められるものと考えております。

なお、今回の取引を行うことで、下記7「藤澤氏からの借入について」記載の筆頭株主であり代表取締役を務める藤澤氏からの多額な借入が解消されます。また、当社とネオライングループとの関連当事者取引の解消にも繋がります。

以上のとおり、当社は、経営基盤の強化と事業領域の拡大に加え、経営の透明性を高めることにより、当社グループの企業価値の向上が図られるものと判断し、本株式取得を行うものであります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 商号	ネオラインホールディングス株式会社 (新商号：JTインベストメント株式会社)		
(2) 本店所在地	東京都港区虎ノ門一丁目7番12号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤澤 信義		
(4) 事業内容	投資業、経営コンサルティング業、グループ経営管理		
(5) 資本金の額	100百万円		
(6) 設立年月日	昭和50年1月8日		
(7) 発行済株式数	370,140株		
(8) 決算期	3月		
(9) 従業員数	18名		
(10) 大株主及び持株比率	NLHD株式会社	100.00%	
(11) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	当社の代表取締役社長である藤澤信義がネオラインの代表取締役社長を務めております。	
	取引関係	施設利用の委託、システム関連保守業務の受託に関する取引があります。ネオラインの子会社であるエーエーディとの間で印刷物の委託に関する取引があります。	
	関連当事者への該当状況	ネオラインの代表取締役社長である藤澤信義が当社の代表取締役社長を務めております。	
(12) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単位：百万円)			
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
純資産	10,137	10,047	16,168
総資産	12,072	19,374	24,426
売上高	585	1,067	2,228
営業利益	193	93	1,266
経常利益	259	△2,520	905
当期純利益	1,397	△89	6,121

※平成24年3月31日現在の状況であります。

※平成24年7月13日付で商号変更を予定しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 商号	NLHD株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区虎ノ門一丁目7番12号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤澤 信義
(4) 事業内容	投資業
(5) 資本金の額	10百万円
(6) 設立年月日	平成21年3月11日
(7) 発行済株式数	200株

(8) 決算期	2月		
(9) 役員数	4名		
(10) 大株主及び持株比率	藤澤 信義	100.00%	
(11) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	当社の代表取締役社長である藤澤信義がNLHDの代表取締役を務めております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	NLHDの代表取締役である藤澤信義が当社の代表取締役社長を務めております。	
(12) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (単体)	(単位：百万円)		
	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期
純資産	6	33	23
総資産	313	33	23
売上高	3	1	-
営業利益	1	0	△0
経常利益	△3	△0	△0
当期純利益	△3	27	△9

※平成24年2月29日現在の状況であります。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- | | | |
|---------------|----------|--------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株 | (0%) |
| (2) 取得株式数 | 370,140株 | (100%) |
| (3) 異動後の所有株式数 | 370,140株 | (100%) |
| (4) 取得価額 | 110億円 | |

5. 公正性を担保するための措置

本株式取得は、当社が、当社の筆頭株主であり代表取締役である藤澤氏が100%の株式を保有し、かつ代表取締役を務めるNLHDとの間で行う取引であるため、本株式取得の対価（以下、「本株式取得価額」といいます。）の公正性・妥当性を確保する観点から、独立した第三者算定機関として青山総合会計事務所を財務アドバイザーに選任し、株式価値の算定を依頼し、その算定結果の報告を受領しました。（なお、ネオライングループの藤澤氏への貸付金の評価につきましては、藤澤氏が同貸付金を原資とし、その全額につき当社グループへの貸付を行っている（総額200億円。下記7「藤澤氏からの借入について」をご参照ください。）こと等を総合的に勘案し、簿価にて評価を行ったとの報告を受けております。）

当社は、かかる算定結果を参考に慎重に検討し、NLHDとの間で協議・交渉を重ね、本株式取得価額を決定しました。

さらに、当社は、青山総合会計事務所より、本株式取得価額の公正性について、一定の前提条件のもとで当社の株主にとって財務的見地から公正である旨の意見書（フェアネスオピニオン）を取得しております。

また、当社は、本株式取得にかかる意思決定過程における公正性を確保するため、法務アドバイザーとしてアンダーソン・毛利・友常法律事務所を選任し、法的な観点から本株式取得にかかる意思決定過程における公正性の担保について助言を受けております。アンダーソン・毛利・友常法律事務所からの助言を踏まえ、藤澤氏は、本株式取得にかかる取締役会の審議及び決議並びにNLHDとの協議・交渉を含め、意思決定の過程には一切参加しておらず、これにより本株式取得にかかる意思決定過程の公正性を確保しております。

なお、平成24年7月12日開催の取締役会においては、藤澤氏を除く取締役7名全員（うち社外取締役1名）及び監査役4名全員（うち社外監査役2名）が出席し、出席取締役の全員一致で株式譲渡

契約の締結を決議しました。また、監査役4名全員が取締役会による株式譲渡契約締結の決議について異議がない旨の意見を述べております。

6. 日程

平成24年7月12日	取締役会決議、株式譲渡契約締結（当社、NLHD） 株主総会決議、株式譲渡承認（ネオライン）
平成24年7月13日	株式譲渡（予定）

7. 藤澤氏からの借入について

当社グループは、以下のとおり、藤澤氏より借入を行っております。

借入①

(1) 借入人	当社
(2) 借入金額	150億円（借入日：平成23年7月28日）
(3) 借入残高	150億円（平成24年6月30日現在）
(4) 資金使途	KCカード株式会社の株式等取得資金

借入②

(1) 借入人	ロプロ
(2) 借入金額	70億円（借入日：平成23年12月28日）
(3) 借入残高	50億円（平成24年6月30日現在）
(4) 資金使途	更生会社株式会社武富士の消費者金融事業承継資金

※借入①及び借入②の借入金利につきましては、当社の金融機関借入における実質調達金利の範囲内で当社と藤澤氏との間で合意した利率を採用しております。

藤澤氏は、上記貸付金の原資として、ネオライン及びクレディアから、それぞれ150億円、50億円の借入を行っておりますが、上記当社、藤澤氏及びネオラインの三者間の貸借関係並びにロプロ、藤澤氏及びクレディアの三者間の貸借関係について、本日、当社、藤澤氏及びネオラインの三者間並びにロプロ、藤澤氏及びクレディアの三者間でそれぞれ免責的債務引受及び相殺に関する契約を締結し、本株式取得の実行を条件として、藤澤氏がネオライン及びクレディアに対してそれぞれ負っている借入金債務を当社及びロプロがそれぞれ免責的に引き受けることとし、併せて当該契約に基づき当社及びロプロがそれぞれ取得する藤澤氏に対する求償権と当社及びロプロが藤澤氏に対してそれぞれ負っている借入金債務を対当額で相殺することといたしました。

これにより、藤澤氏を通じた金銭の貸借関係は解消し、当社はネオラインから150億円の借入を、ロプロはクレディアから50億円の借入を行い、当該借入にかかる金利を支払う状況となりますが、連結会計上、グループ間の貸借・損益関係は内部者取引として相殺されるため、当社の連結財務諸表上、200億円の有利子負債が圧縮され、当該有利子負債にかかる金利の削減、有利子負債比率の低下等の連結経営指標の改善に繋がるものであります。

8. ネオラインの商号変更

本株式取得に伴い、ネオラインは、平成24年7月13日付で、下記のとおり商号を変更いたします。

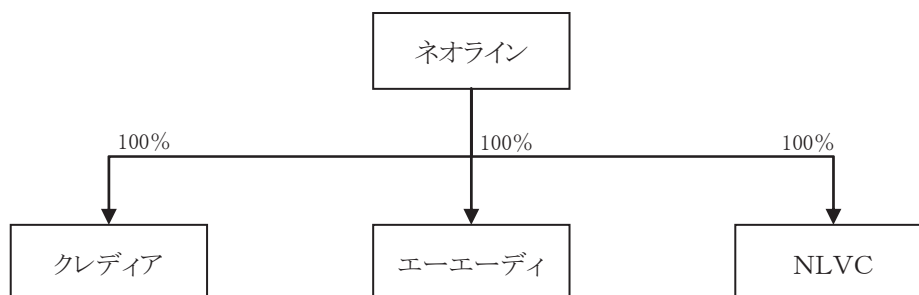
- ・ 旧商号 ネオラインホールディングス株式会社
- ・ 新商号 JTインベストメント株式会社

9. 今後の見通し

本株式取得に伴う当社グループの業績見通しへの影響につきましては、現在精査中であり、今後、公表すべき詳細が判明次第、速やかに公表いたします。

(参考)

1. ネオライングループ関係会社の状況



2. ネオラインの各子会社の概要

《クレディア》

(1) 商号	株式会社クレディア		
(2) 本店所在地	静岡県静岡市駿河区南町10番5号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 友彦		
(4) 事業内容	個人向け・事業者向けローン業務、信用保証業務		
(5) 資本金の額	300百万円		
(6) 設立年月日	平成20年7月8日		
(7) 発行済株式数	6,000株		
(8) 決算期	3月		
(9) 従業員数	168名(平成24年7月1日現在)		
(10) 大株主及び持株比率	ネオラインホールディングス株式会社		100.00%
(11) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単体)	(単位:百万円)		
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
純資産	10,794	15,306	434
総資産	29,909	29,696	15,623
売上高	13,215	10,994	5,398
営業利益	8,329	4,158	△1,286
経常利益	10,758	7,549	1,649
当期純利益	10,778	4,640	△15,019

※クレディアは、平成24年4月23日付で金融・保証事業を営む株式会社フロックス(以下「フロックス」といいます。)を存続会社とし、株式会社クレディアを消滅会社とする吸収合併をした後、平成24年5月1日付で株式会社クレディアに商号を変更しているため、表中に特に記載のない限り、平成24年5月1日現在の状況であります。

※直近3年間の経営成績及び財政状態は、フロックス及びクレディアを単純合算した数値を記載しております。

《エーエーディ》

(1) 商 号	株式会社エーエーディ		
(2) 本 店 所 在 地	東京都中央区東日本橋二丁目 16 番 4 号 NSビル3F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 坂本 英司		
(4) 事 業 内 容	印刷業務、広告代理業務、イベント企画・運営業務 等		
(5) 資 本 金 の 額	30 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 32 年 7 月 1 日		
(7) 発 行 済 株 式 数	4,000 株		
(8) 決 算 期	9 月		
(9) 従 業 員 数	28 名 (平成 24 年 6 月 1 日現在)		
(10) 大株主及び持株比率	ネオラインホールディングス株式会社	100.00%	
(11) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単体)	(単位:百万円)		
	平成 21 年 9 月期	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期
純 資 産	69	397	428
総 資 産	1,570	676	570
売 上 高	706	733	843
営 業 利 益	△125	△86	34
経 常 利 益	△155	△86	37
当 期 純 利 益	△149	328	30

※表中に特に記載のない限り、平成 24 年 3 月 31 日現在の状況であります。

《NLVC》

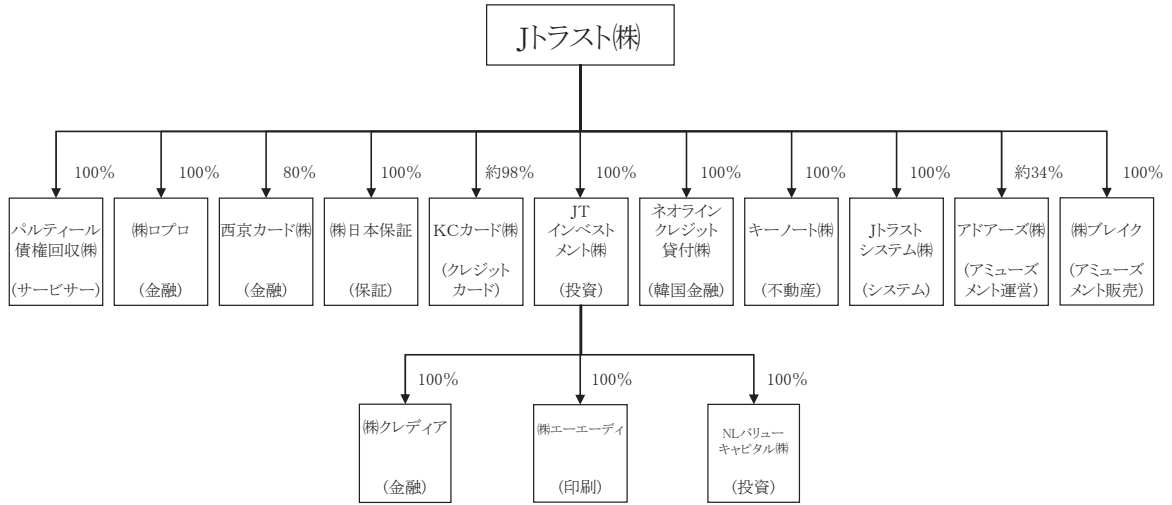
(1) 商 号	NLバリューキャピタル株式会社		
(2) 本 店 所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目 7 番 12 号		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 青田 秀人		
(4) 事 業 内 容	投資業		
(5) 資 本 金 の 額	10 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 23 年 12 月 21 日		
(7) 発 行 済 株 式 数	2 万 1,304 株		
(8) 決 算 期	11 月		
(9) 従 業 員 数	0 名 (平成 24 年 6 月 1 日現在)		
(10) 大株主及び持株比率	ネオラインホールディングス株式会社	100.00%	

※表中に特に記載のない限り、平成 24 年 3 月 31 日現在の状況であります。

※NLVCの主な資産は、現預金及び投資有価証券であり、総資産は、平成 24 年 3 月 31 日現在で、1,117 百万円であります。

3. 本株式取得後の当社グループ全体図

平成24年7月13日現在



※合同会社、一般社団法人を除きます。

※ネオラインホールディングス(株)は、平成24年7月13日付で、JTインベストメント(株)に商号変更を予定しております。

※(株)ロプロは、平成24年9月1日付で、(株)日本保証を吸収合併し、(株)日本保証に商号変更を予定しております。

以 上